

4500組目がゴールイン

4500組目の結婚式が行なわれました。吉原市民会館が昭和34年1月開館して以来、毎年約340組の結婚式を行なってきましたが、4月16日にちょうど4500組目のカップルが誕生しました。結婚式をあげたのは加藤正巳さん(24才・今井毘沙門町)と芦沢里子さん(24才・富士宮市浅間町)です。

そこで、新郎新婦に新しい人生の門出を祝つて、渡辺市長からメッセージと記念品を贈りました。

なお、16日は今年最も縁起のよい日にあたり、吉原市民会館で6組、富士文化センターで9組、鷹岡公民館で3組の結婚式が行なわれました。

春の交通安全運動

効果あげたスクールゾーン

期間中の事故は37件
昨年を7件うわまわる

小学校や幼稚園などを中心に、500に四方の範囲で子どもの交通安全を絶対優先するスクール・ゾーンの設定。子どもと保護者に対する交通安全指導。ふたつを重点に春の交通安全運動が4月6日から10日間行なわれました。

この結果、期間中の子どもの交通事故は、これまでの交通安全運動に比べ大幅な減少を示し、特に、スクール・ゾーン内では、子供の事故が発生しませんでした。

しかし、全体的にみると事故が37件(昭和46年30件)発生、傷者46人(41人)

と昨年を上回つてしまいましたが、幸い死者はありませんでした。37件の事故を原因別に見ると右左折違反・歩行者保護違反4件、酒酔い運転・徐行違反3件、安全運転義務違反12件などと圧倒的に運転者の不注意によるものが多く発生しています。歩行者側の不注意から起つた事故としては、とび出しの2件がありました。なお、これらの事故のうち酒酔い、ひき逃

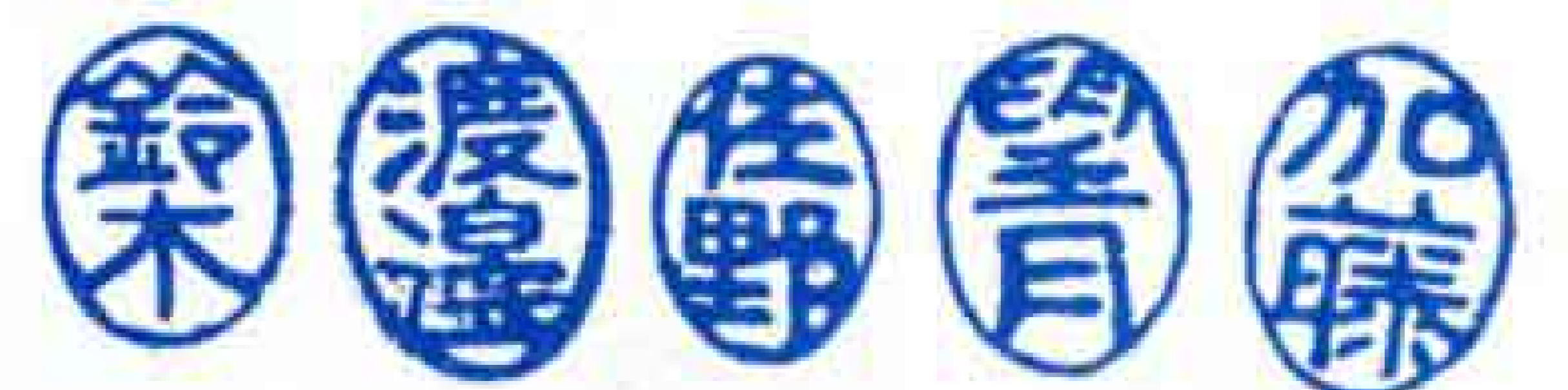
げなどの悪質な事故を起し、逮捕された者が5名いました。

このほか、交通三悪と言われている無免許運転・酒酔い運転・速度違反や信号無視など法令違反のため検挙されたのが404件もあり、なかでも最高速度違反による検挙が107件もありました。

さて、子どもの事故防止に効果を上げたスクール・ゾーンは、現在広見小学校をはじめ富士中第1小学校など8校に設定してあります。今後、市内の全小学校を対象にスクールゾーンを設け、子どもを事故から守る施策をすすめていきます。



【スクールゾーンを8カ所に設置】



市内でもつとも

多い名字は……



市内でもつとも多い名字はなんだと思いますか。住民基本台帳がコンピュータに登録されたのにともない、名字の調べをしてみました。名字は全部で921種類あり、10位までの順位は次のとおりです。

名字	人数	世帯数	全国
①スズキ	10,156	2,508	①鈴木
②ワタナベ	9,293	2,241	②佐藤
③サノ	5,797	1,461	③田中
④モチヅキ	5,231	1,332	④山本
⑤カトウ	3,113	747	⑤渡辺
⑥エンドウ	3,075	777	⑥高橋
⑦コバヤシ	2,924	745	⑦小林
⑧サトウ	2,607	759	⑧中村
⑨イシカワ	2,404	572	⑨伊藤
⑩ヤマモト	2,282	611	⑩齊藤

富士市で3位のサノは全国では201位、4位のモチスキは2229位となっています。なお、富士市の20位までは⑪アキヤマ⑫スギヤマ⑬カツマタ⑭サイトウ⑮タカハシ⑯ゴトウ⑰イトウ⑱イデ⑲タナカ⑳ヤマダとなっています。